

ある中小企業の記録

合 併 以 後

永かったどん底の不景気もやっと明るさを見せ、下町の工場街は、わずかながら活気を見せてきた。

だが自動車の下請工場だけはきびしく過酷な条件の中に立たされている。

わが国の自動車年間生産台数は120万、アメリカのフォード社の生産台数にも及ばない。しかも、それを10社で分けあっているのだ。本格的な自由時代を目前にひかえ、外国の巨大な自動車産業に立ち向かうため、わが国の自動車産業界はいま、その体質強化に懸命である。それは、なによりも、下請工場の整理と強化を意味する。だが整理されずに残った工場も大変である。製品は安く、早く、という至上命令が出されているのだ。

いままでですら、たがいの競争のためぎりぎりの所で仕事をしていたのである。これ以上値下げは出来ぬというのが各下請けの状態である。こうした苛酷な条件をつきつけられ、いま自動車の下請工場は茨の道を進んでいる。